

さいたま市議団ニュース

日本共産党

No.840
2019.6.30

発行

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811 FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

神田よしゆき とぼ めぐみ
とりうみ敏行 金子 あきよ
松村 としお たけこし 連
久保 みき

学習支援に 6月議会 一般質問 一般競争入札は不適切



6月12日、6月議会の一般質問で、金子あきよ市議が初質問にたちました。

はじめに、生活保護や生活困窮世帯の中高生を対象にした学習支援事業について質問しました。2012年からはじまった学習支援事業は、今年度、NPO法人から大手学習塾（東京都）に受託者が変わりました。価格競争で事業者を選ぶ一般競争入札を導入したためです。事業開始時から委託していたNPOから突然事業者が変わったことで利用者は混乱し、事業の開始が遅れるなどの事態が起きました。

金子市議は、2018年10月に厚生労働省が出した「生活困窮者自立支援制度に係る自

治体事務マニュアルの改訂について」を示し、委託にあたっては支援の質や継続性を重視し、総合的な評価をもとに委託先を決定すべきだとする留意点について、市がどのように考慮したのか具体的に示すよう求めました。市からは、明確な答弁はありませんでした。金子市議は「事業の継続性や支援内容が重視されるべき学習支援事業に、価格のみの一般競争入札を導入したことは不適切であった」と主張。子どもたちへの配慮や事業者間の引き継ぎなど、市の対応には誠実さが欠けていると批判し、来年度以降の契約方法の見直しを強く求めました。

待機者は303人

次に、障害者の入所型支援施設の整備について質問しました。障害者の暮らしの場について、国の政策は「地域移行を進める観点から、グループホームを整備する」としています。党市議団もグループホームの整備や運営の補助を求めてきました。一方で、さいたま

文教委員会 請願討論

学校体育館に エアコン設置を急いで

昨年の12月議会で、新日本婦人の会の市内4支部が提出した「学校の教室・体育館にエアコン設置を求める請願」をちからに、文教委員会として市教育委員会へ学校エアコンの設置を求める申し入れがおこなわれました。その後の2月議会では、市内の全中学校の特別教室にエアコンを設置する予算がつきました。

これらの経過をふまえて、今議会には「小中学校の体育館および小学校の特別教室にエアコンを早急に設置してください」という請



賛成討論をおこなう
久保市議

願が、同会より提出されました。

久保みき市議は、請願の賛成討論で「調査の結果、体育館にエアコンがないために1学期の終業式では48校、2学期の始業式では26校が、体育館でおこなはずの式を教室でおこなったことが明らかになった。また、体育館は災害時に地域住民の避難所にもなっていることから、エアコン設置は早急を実施すべき」と採択を求めましたが、他会派の反対により不採択となりました。

住民要望に応え公共施設の充実を

最後に、南区太田窪4丁目の公務員宿舍跡地について質問しました。金子市議は、「入札にかかる予定の跡地（国有地）が、民間に売却されて高層マンションが建設されては住環境が破壊される」と住民から不安の声が寄せられていることを紹介し、市に対して跡地を取得して老人福祉センターや児童センターなどの公共施設をつくるよう求めました。市は、公共施設マネジメント計画を理由に、「南区内に両施設が配置されているため新たな整備計画はない」と答弁し、住民の要望に背を向けました。

議案外質問 (6月17日)

総合政策

税務職員を手厚くし きめ細やかな体制を

神田よしゆき市議は、来年の開設に向けて準備が進められている市税事務所の体制について質問しました。現在、各区役所にある収納課と本庁の債権回収課を、南北2カ所の市税事務所に統合する計画です。市税事務所の収納部門は、「1年目の新規滞納事案を担



当する部門」「滞納が3年目以降の長期化事案を担当する部門」「高額事案を担当する部門」にわけられます。各区役所に残される税関係の業務は、税の相談窓

口(各3人配置)だけになります。

神田市議の質問で、市税事務所の収納部門に配置される職員数は、現在の区の収納課61人、債権整理推進部67人の合計128人

体制をもとに配置していく計画であることが明らかになりました。これでは南北2カ所の市税事務所に各60数人で、収納3部門に単純計算で各20人前後の配置となります。神田市議は、「本市の税務職員の数は20政

令市中下から2番目。納税者の権利などを研修したうえで、職員の増員を図るべきだ。いまのこの体制では非常に事務的で機械的な対応になり、市民に寄りそった納税相談ができない危険がある」と問題点を指摘しました。

保健福祉

民間学童保育の AED 設置は 24%



とりうみ敏行市議は、民間学童保育へのAED設置を求めました。

突然の心停止という、命にかかわる事故はいつ起きるか分かりません。とりう

み市議は「心停止後の救命率は1分遅れるごとに10%低下するといわれており、子どもたちの過ごす場所にAEDが設置される必

要がある」と主張。公設の放課後児童クラブと民間の学童保育、それぞれのAED設置率を質したところ、公設の放課後児童クラブ(74カ所)は100%設置されているにもかかわらず、民間学童保育は175カ所のうち42カ所、24%しか設置されていないことが明らかになりました。

また、とりうみ市議の「民間学童保育で設置が進まない理由はなにか」との問いに対し、市は「費用負担の点が要因となっていると考える」と答弁。とりうみ市議は「子どもの命に格差があってはならない」として民間学童保育へのAED設置のための公費支援を求めました。市は「児童の命を守るという重要な観点から、AED設置にともなう、維持管理費も含めた委託料拡大について検討する」と答弁しました。

まちづくり

歩行者の 安全対策求める



松村としお市議は、緑区の道路整備に関する住民要望をとりあげました。

国道122号線をくぐる埼玉スタジアム付近の地下道は、区画整理の関係で車両の通行が止められていました。しかし、区画整理が終わっても車両の通行ができないま

まのため、住民から早期再開の要望が寄せられていました。松村市議の質問に、市は歩行者の安全スペースがなく、西側の道路整備も不十分なこと、雨水による地下道の冠水対策などの課題があることを明らかにしました。松村市議は課題解決を進めて一日も早く再開するよう重ねて求めました。

見沼田んぼとの境にある見沼氷川公園付近の道路が複雑な形状で、保育所や学校など子どもの施設が付近にあることから、安全対策の要望が寄せられています。松村市議は歩行者のスペースの確保や児童の飛び出し防止対策を求めました。市は安全対策にとりくむこととあわせて、地権者と協議して歩行空間の確保を進める意向を表明しました。

あなたの身近な議員です



市議(北区) 市議(浦和区) 市議(緑区) 市議(桜区) 市議(見沼区) 市議(南区) 市議(中央区)
神田よしゆき とりうみ敏行 松村としお 久保みき とばめぐみ 金子あきよ たけこし連